指定通所介護事業所菅沢デイサービスセンター

山形市介護予防・日常生活支援総合事業における

通所型サービス（従前相当）重要事項説明書

当事業所は、山形市介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービス（従前相当）の提供の開始にあたり、事業所の概要、提供されるサービスの内容及び契約上ご注意頂きたいこと等を次のとおり説明します。

1. 事業者（法人）の概要

事業者（法人）の名称	社会福祉法人 山形市社会福祉事業団
法人所在地	山形県山形市蔵王半郷1366-2
代表者氏名	理事長 高倉 正則
設立年月日	昭和58年6月20日
電話番号	023-688-7504

2. 事業所の概要

事業所の名称	指定通所介護事業所 菅沢デイサービスセンター
サービスの種類	山形市介護予防・日常生活支援総合事業における通所型サービス（従前相当）
事業所の所在地	山形県山形市すげさわの丘46番地
事業所の管理者	センター長 大沼 博
電話番号	023-646-1168
指定年月日	平成30年4月1日
事業所番号	山形市 0670100544号
利用定員	25名
通常の事業の実施地域	山形市
第三者評価の有無	なし

3. 事業所の主な設備の概要

食堂	48.56㎡
機能訓練室（共有）	36.0㎡
静養室	33.78㎡
相談室（共有）	19.35㎡

4. 事業の目的と運営方針

(1) 事業の目的

要支援状態等の利用者に対しその利用者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援や機能訓練等を行うことにより、利用者の心身機能の維持回復を図り、もって利用者の生活機能の維持又は向上を目指すことを目的とします。

(2) 運営の方針

- ・利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めます。
- ・事業の実施に当たっては、地域との結びつきを重視し、山形市、地域包括支援センター、他のサービス事業者、保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努めます。
- ・通所型サービス（従前相当）の提供の終了に際しては、利用者又はその家族に対して適切な指導を行うとともに、関係機関への情報の提供を行います。
- ・上記のほか、山形市が定める基準及びその他の関係法令等の内容を遵守し、事業を実施します。

5. 提供するサービスの内容

通所型サービス（従前相当）の内容は、次に掲げるもののうち必要と認められるサービスを行います。

機能訓練	ご希望により計画書をたて、機能訓練指導員により、心身の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能回復又は、その減退を防止するための訓練を実施します。
アクティビティ（介護予防）	機能訓練的レクリエーションにて楽しみながら身体を動かして頂きます。
レクリエーション	四季に応じた野外活動、自由選択レクリエーション、誕生会等皆さんで楽しめる内容です。
食事の提供	管理栄養士のたてる献立表により、栄養並びに利用者の身体状況及び嗜好を考慮した食事を提供します。
健康チェック	看護師による体温、血圧、脈の測定、毎月の体重測定による健康管理を実施しています。
入浴	入浴又は、清拭を行います。
送迎	ご自宅と事業所間の送迎サービスを行います。

6. 営業日時

営業日	月曜日～金曜日（但し、12/31～1/3を除きます。）
営業時間	月曜日～金曜日 午前8時30分から午後5時15分
サービス提供時間	月曜日～金曜日 午前9時30分から午後4時00分

7. 従業者の職種、員数及び職務内容

従業者の職種	常勤	非常勤	職務の内容
管理者	(1名)		デイサービスセンターの運営・管理を行う。
生活相談員	2名(4名)		利用者及び家庭の必要な相談に応じ、サービスの調整、居宅介護支援事業者、その他関連する機関との連絡調整を行う。
看護職員	(4名)	(2名)	健康チェック等を行う事により、利用者の健康状態を的確に把握し必要な処置を行う。
介護職員	1名(7名)		通所介護の提供にあたり利用者の必要な状況を把握し適切な介助を行う。
機能訓練指導員	(4名)	(2名)	利用者が日常生活を営むのに必要な機能訓練を指導する。

() : 兼務

8. 利用料等

(1) 通所型サービス(従前相当)の利用料

【基本部分】

利用回数又は認定結果	サービス費用 (1ヶ月あたり)	利用者負担(1ヶ月あたり)		
		1割	2割	3割
週1回程度利用の場合 事業対象者・要支援1の方	17,980円	1,798円	3,596円	5,394円
週2回利用程度の場合 事業対象者・要支援2の方	36,210円	3,621円	7,242円	10,863円

【加算】

上記の基本部分に下記の料金が加算されます。

加算の種類	加算の要件	加算額(利用者負担)
サービス提供体制強化加算(I)	① 介護職員の総数のうち介護福祉士の占める割合が100分の70以上である事。 ② 介護職員の総数のうち勤続10年以上の介護福祉士の占める割合が100分の25以上である事。 ※職員の配置状況にて変更になる場合がございます。	週1回・要支援1 1割: 88円 2割: 176円 3割: 264円 週2回・要支援2 1割: 176円 2割: 352円 3割: 528円
介護職員処遇改善加算(I)	1ヶ月につき所定単位数の1,000分の92に相当する単位	
口腔・栄養スクリーニング加算(I)	利用開始時及び利用中6月ごとに口腔・栄養状態の確認を行い、介護支援専門員に報告。	1割: 20円 2割: 40円 3割: 60円

科学的介護推進体制加算	利用者に係るデータ（ADL、栄養、口腔・嚥下、認知症等）を厚生労働省に提出してフィードバックを受け、ケアの質の向上に取り組む。	1割：40円 2割：80円 3割：120円
-------------	---	-----------------------------

（２）その他の費用

食費	1食：780円（おやつ代を含む）
行事食	希望により野外活動の外出会等に参加された場合、実費を負担して頂きます。
レクリエーション活動費	材料費の実費として1回500円以内頂くことがあります。
オムツ処理代	1枚：10円

（３）支払い方法

上記（１）及び（２）の利用料金、その他の費用の一部は1ヶ月ごとにまとめて請求しますので、次のいずれかの方法によりお支払いください。

なお、利用者負担金の受領に関わる領収書等については、利用者負担金の支払いを受けた後、発行します。

支払い方法	支払い要件等
現金払い	窓口での支払い
口座振込み	【銀行口座】 口座番号 きらやか銀行 中央営業部 普通預金2038885 口座名 社会福祉法人山形市社会福祉事業団 菅沢デイサービスセンター長 大沼 博 【郵便口座】 郵便振替 記号18550 番号1483941 口座名 菅沢デイサービスセンター
口座引き落とし	利用できる金融機関：ゆうちょ銀行

9. 緊急時における対応方法

- ・サービス提供中に利用者の体調や容体の急変が生じた場合、その他必要な場合は、速やかに主治医及び家族等に連絡する等の措置を講じます。
- ・病状等の状況によっては、事業者の判断により救急車による搬送を要請する場合があります。

10. 事故発生時の対応

- ・通所型サービス（従前相当）の提供により事故が発生した場合は、速やかに山形県・山形市、及び家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。
- ・通所型サービス（従前相当）の提供により賠償すべき事故が発生した場合には、速やかに損害賠償を行います。

11. 非常災害対策

避難訓練等の概要	火災や地震・風水害を想定した消火、通報及び避難の訓練を実施する。
消防計画	年2回の総合防災訓練、その他部分的な訓練を計画している。
消防設備の概要	自動火災報知設備、スプリンクラー等の他、各所に消火器を設置している。

12. 苦情相談窓口

(1) サービス提供に関する苦情や相談は、当事業所の下記の窓口でお受けします。

事業所窓口	○苦情受付窓口（担当者） [職氏名] 生活相談員 八 敏 仁
	○受付時間 毎週月曜日～金曜日 8：30～17：15 (但し、12/31～1/3を除きます)
	○電話番号 023-646-1168 また、苦情受付ボックスを正面玄関に設置しています。

(2) 行政機関その他の苦情相談窓口

山形市福祉推進部 介護保険課・長寿支援課	所在地 山形市旅籠町2-3-25 電話番号 023-641-1212 FAX 023-624-8398
山形県国民健康保険 団体連合会 介護保険課	所在地 寒河江市大字寒河江字久保6 電話番号 0237-87-8006 FAX 0237-83-3354
山形県健康福祉部 健康長寿推進課	所在地 山形市松波2-8-1 電話番号 023-630-2100 FAX 023-630-2271
山形県福祉サービス 運営適正化委員会	所在地 山形市小白川町2-3-31 電話番号 023-626-1755 FAX 023-626-1623

(3) 苦情処理委員会を設置しています。

当事業所では施設長を苦情処理責任者として苦情処理委員会を設置しています。苦情処理委員会は、センター長、副センター長、生活相談員、主任介護員で構成しています。また、社会性と客観性を確保するため第三者委員を設置しています。

氏名	役職名
奥山 信昭	山形市民生委員児童委員連合会常任理事
三森 聡	元山形市第五小学校校長
無着 道子	前山形市教育委員

13. 秘密保持

利用者及びその家族に関する秘密保持の保持について	契約書 第12条 事業者及び従業者は、サービスの提供にあたり知り得た利用者又はその家族の秘密について、正当な理由がない限り、契約期間中及び契約終了後においても、第三者には漏らしません。 2 前項の規定に関わらず、事業者は、次の各号のいずれかに該当する場合には、事前の同意文書により得た上で、利用者に係わる情報を関係機関等へ提供できるものとします。 (1) 他の介護サービス事業者等と連携を図る等正当な理由がある場合
従業者に対する秘密の保持について	契約書 第12条 3 事業者は、従業員が退職後、在職中に知り得た利用者又は利用者のその秘密を漏らすことがないよう必要な措置を講じるものとします。

14. サービスの利用にあたっての留意事項

サービス利用にあたってご留意頂きたいことは、以下のとおりです。

- ・サービス利用中に気分が悪くなったときは、すぐに職員に申し出ください。
- ・体調不良等によりサービスを利用できなくなった場合は、できる限り早めに当事業所へご連絡ください。
- ・居室及び共用設備の使用については、用途に応じ、適切にご使用ください。
- ・共同、集団生活の部分がございます。利用者間で和やかに過ごして頂けるようお願いいたします。
- ・施設内の避難口、避難経路をご確認ください。なお、災害時等は職員の誘導に従って避難をお願い致します。（ご不明な点は職員までお問い合わせください。）
- ・施設内での喫煙については、所定の場所をお願いいたします。
- ・上記以外のことで、ご不明な点などございましたら、職員までお問い合わせください。

15. 感染症及び非常災害発生時の対応について

- ・感染症や非常災害の発生において、利用者に対するサービス提供を継続的に実施するため及び、非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（業務継続計画）を策定しています。また、有事に備え、職員に対する研修や訓練を実施しております。

16. 虐待防止・身体拘束等の適切化について

- ・利用者の権利擁護、虐待防止の啓発・普及のため、各種制度の利用支援や虐待防止の研修に参加しております。また、虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は関係機関に報告致します。
- ・利用者、または他の利用者等の生命・身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き身体拘束を行ってはならない事とし、身体拘束を行う場にはその態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録する事とします。
- ・虐待防止及び身体拘束等の適切化のための対策を検討する委員会を定期的に開催し周知徹底を図っています。

○高齢者総合福祉施設すげさわ リスクマネジメント委員会

体制責任者 施設長 大沼 博

体制担当者 リスクマネジメント委員長 志田 真

17. カスタマーハラスメントについて

- ・介護現場において利用者やご家族、その関係者が職員に対して恫喝や理不尽かつ過剰な要求を突きつける「カスタマーハラスメント」により精神的苦痛を受け休職や退職を余儀なくされる職員が増加しています。介護事業所でのハラスメント防止のため、山形市では「介護事業所におけるハラスメント対策マニュアル」を作成し各事業所での活用を推進しており、「高齢者総合福祉施設すげさわ」は上記方針、マニュアルに沿った対応を行い、職員へのハラスメント等迷惑行為が確認された場合は、サービスの中断、契約解除をする場合がございます。

○サービス利用にあたっての禁止行為

① 事業所の職員に対して行う暴言・暴力・いやがらせ、誹謗中傷等

② パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、カスタマーハラスメント等の行為
上記行為対応の為、ハラスメント対応担当者を設置し速やかな問題解決に取り組むとともに再発防止に努めます。

事業者は、利用者のサービス提供開始にあたり、本書面に基づき重要事項を説明しました。

令和 年 月 日

事業者	所在地	山形市すげさわの丘46番地
	事業者名	社会福祉法人 山形市社会福祉事業団 指定通所介護事業所 菅沢デイサービスセンター
	説明者職・氏名	生活相談員 八鍬 仁 印

私は、事業所より本書面に基づき重要事項の説明を受け、サービスの提供を受けることに同意しました。

令和 年 月 日

利用者	住所	
	氏名	印
署名代行者（又は法定代理人）	住所	
	本人との続柄	
	氏名	印
立会人	住所	
	氏名	印